



vol. 94

2005.10.16

平成 17 年
生神金光大神大祭号

金光教山崎教会 / 発行

649-6235 和歌山県那賀郡岩出町西野 234

電話 0736 (62) 1106

ファックス 0736 (63) 2043

ホームページ <http://konko.pos.to/>

メール konko@pos.to

「信心日記」の勧め

教会長 明渡 眞幸

本日は、生神金光大神大祭をお仕えさせていただきます。皆様方には、お繰り合わせご参拝のおかげをいただき、ありがたく存じます。教主金光様ご祭主のもと、ご本部でお仕えされました「生神金光大神大祭」のご比礼をいただき、生神金光大神御取次の道に生かされる喜びを精一杯お礼申し上げ、今日のみ祭を通して、教祖様のご神徳とご霊徳をしっかりといただきましょう。

さて、年々に進ませていただいている信心のあゆみ、年月を経て信心の心も育ち、ありがたいことも増えてくる。けれども、自分のいただいている信心のありがたさを、他の方たちに説明が出来ない。こういうことがよくありませんか？

きょうは、「信心日記」のお勧めです。日記というと、毎日書かなければならないと思いつつ、2日抜け、5日抜け、とうとう空白だらけで3日坊主に終わったという経験は誰でもお持ちでしょう。この「信心日記」は毎日書かなくてもいいのです。思いついたとき、何か感じたとき、折々に書き綴っていくのです。

ですから、ごく普通のノートを一冊用意して、書くときは日付を入れて、追い書きをしていくという感じです。

信心に関ることなら何でも……。例えば、お参りをした日、何のお願いで、或いはお礼でお参りをした。お取次をいただいた折の先生との会話、いただいたみ教えなど。或いは、神様を感じた時。日頃の出来事で、信心させていただけばこそ、と思えた事柄。神は子守歌にしてでも教えをすとの如く、新聞、テレビ、人の話で神様を感じた時……。少しずつ、少しずつ書き留めていけば、1年、3年、5年たって読み返した

とき、素晴らしい信心記録になります。いつでも体験発表や、おかげ話を発表できることでしょう。

今、パソコン全盛。パソコンも気軽にメモや記録を残せます。けれども、一番の難点は壊れることです。データは一瞬にして消えてしまうことがあります。また個人のパソコンは大抵の場合、後から他人は見えてくれません。ウィルス対策、バックアップ、プリントアウト、たいへんな手間ものです。

その点、ノートに残したことは、さっと開いて、すぐ見たり、書いたり出来ます。

「金光教教典」にも収められている教祖様のご手記「金光大神御覚書」「お知らせ事覚帳」はまさに素晴らしい信心日記です。神様との対話、ご家族や身近の出来事を克明に書き残してくださったおかげで、今の私も、間違いなく教祖様のお姿に触れ、教えをいただけるのです。私どももささやかながらも、このお道にご縁をいただいたものとして、進めてきた信心の小さな足跡を残す務めがあるのではないのでしょうか。「信心を伝える」とか「信心継承」が常に問われる中、信心日記は、きっと大切な人に信心を伝えるための大きな力となることと思います。さあ、早速始めてください！



秋の御大祭をお迎えして

信徒会長 S.T

天地の大親神さまの大みかげのなか、今年の暑かった夏を力強く、元気に過させて頂き、すばらしい、実

これ以降は、プライバシーに関りますので、ネット上では非公開とします。

メールを頂けば個人的に、「山崎」を送付いたします。

送付先の住所、お名前をお知らせください。

新しい家に新しく住まう

岩出町 N.T(56才)



「信心は伝わる」 —教区共励会のご講話の概要—

孫にまごまご

岩出町 T O (53才)

和歌山親教会 生神金光大神大祭

10 月 23 日（日） 午後 1 時半～

澤井満澄親先生 15 年祭

11 月 13 日（日） 午前 10 時半～

当教会長、ご祭主と教話をつとめます

布教 110 年記念祭準備委員会発足について（報告）

（7 月 10 日 教区巡教信奉者共励会）

親神のよぎしそのままに

（ご祭典の最後に斉唱します）

1. 親神の よぎしそのままに
わが生神金光大神
取次の 道立ちしより
代々（よよ）をへて 今に続けり
2. 神からも 氏子らからも
両方の 恩人なりと
親神の 宣（の）らし給える
生神を 賛（たた）えまつらん

11 月～1 月の教会行事

11 月の月例祭	3 日（祝）・9 日（水）・22 日（火）
12 月の月例祭	2 日（金）・10 日（土）・23 日（祝）
年末感謝祭	12 月 29 日（木）
	以上、いずれも午後 1 時半から。
元旦祭	1 月 1 日 6 時、9 時
新年祭	1 月 3 日 午後 1 時

七五三のお参りをされる方へ

11 月 12 日（土）の午後 1 時までにお参りください。

14 日（月）から 19 日（土）、20 日（日）午前中でも結構です。